

報道関係 各位

牛久市

牛久市が使用済の食用油から製造している「バイオディーゼル燃料」を原料とした「B5 軽油」がセブン-イレブン店舗への配送車両に使用されることになりました。

牛久市は地域のバイオマスを資源として活用する「バイオマスタウン構想」に基づき、牛久市のみならず近隣 9 自治体（阿見町、稲敷市、河内町、利根町、取手市、土浦市、美浦村、守谷市、龍ヶ崎市）の協力のもと、学校給食や一般家庭、民間事業者などから植物性の使用済み食用油を回収し、軽油の代替として利用することができる、カーボンニュートラルな再生可能エネルギー「バイオディーゼル燃料」（以下、「BDF」）を製造しています。

このたび、(株)セブン-イレブン・ジャパン様の脱炭素社会の実現に向けた取り組みとして、牛久市が製造した BDF を軽油に 5%混合した「B5 軽油」を、牛久市を中心にその周辺を走る配送車両の一部の燃料として利用する運びとなりました。B5 軽油は法律※に定められた軽油の強制規格を満たす燃料であり、稲敷市に工場を持つ(株)ダイキアクシス・サステイナブル・パワー様が加工・製造しています。

行政と民間事業者が連携して行うこの取り組みにより、地域の環境負荷軽減が促進するものと期待が寄せられます。
※揮発油等の品質の確保等に関する法律

【BDF 燃料化の流れ】B5 軽油利用実施の概要については別添の(株)セブン-イレブン・ジャパン様のプレスリリース資料をご覧ください。



お問い合わせ

○担当
牛久市 環境経済部 環境政策課
飯島・久保田(内線1560・1568)

○発信元
〒300-1292 牛久市中央 3-15-1
牛久市市長公室広報広聴課
☎029-873-2111(内線 3221・3222)
Email kouhou@city.ushiku.ibaraki.jp